

議案第 4 号

小松市奨学金貸与条例施行規則の一部改正について

次のことについて議決を求める。

小松市奨学金支給条例施行規則（令和7年4月15日小松市教育委員会規則第4号）の一部を次の表のように改正する。

改正前	改正後
<p>(届出の義務等)</p> <p>第8条 奨学金の貸与を受けた者（以下「奨学生」という。）は、次の各号のいずれかに該当したときは、直ちに_____</p> <p>_____</p> <p>教育委員会に届け出なければならない。</p> <p>(1) ～ (4) [略]</p> <p>2 [略]</p> <p>(奨学金の辞退)</p> <p>第10条 奨学生は、_____</p> <p>_____いつでも奨学金の_____</p> <p>_____辞退_____を申し出ることができる。</p> <p>第11条 [略]</p> <p>(奨学金の交付の再開)</p> <p>第12条 前条第1項の規定により奨学</p>	<p>(届出の義務等)</p> <p>第8条 奨学金の貸与を受けた者（以下「奨学生」という。）は、次の各号のいずれかに該当したときは、直ちに<u>異動届（様式7号）に教育委員会が必要と認める書類を添えて</u>、教育委員会に届け出なければならない。</p> <p>(1) ～ (4) [同左]</p> <p>2 [同左]</p> <p>(奨学金の辞退)</p> <p>第10条 奨学生は、<u>奨学金辞退届（様式8号）により</u>、いつでも奨学金の貸与を受けることを辞退する旨を申し出ることができる。</p> <p>第11条 [同左]</p> <p>(奨学金の交付の再開)</p> <p>第12条 前条第1項の規定により奨学</p>

金の交付を停止された者が、その理由が消滅し、

申し出たときは、
教育委員会は、奨学金の交付を再開させることができる。ただし、奨学金の交付を停止されたときから2年を経過したときは、奨学金の交付を廃止するものとする。

(奨学金の返還)

第13条 [略]

[新設]

第14条～第17条 [略]

金の交付を停止された者が、その理由が消滅し、異動届（様式第7号）

に教育委員会が必要と認める書類を添えて、教育委員会に申し出たときは、教育委員会は、奨学金の交付を再開させることができる。ただし、奨学金の交付を停止されたときから2年を経過したときは、奨学金の交付を廃止するものとする。

(奨学金の返還)

第13条 [同左]

2 奨学生は、貸与期間が終了したときは、教育委員会の指定する期日までに奨学金返還計画書（様式9号）を提出しなければならない。

3 奨学生は、前項の規定により提出した奨学金返還計画書の内容を変更しようとするときは、教育委員会へ奨学金返還変更計画書（様式第10号）を提出しなければならない。

第14条～第17条 [同左]

様式第1号・第2号 [略]

様式第3号 (第6条関係)

奨学金借用証書

小松市奨学金貸与条例及び小松市奨学金貸与条例施行規則の定めるところにより、 年 月から 年 月までの期間を通じて、 円也を借用します。ついては、次の事項を連帯保証人と共に遵守することを誓います。

記

- 1 本人が、上記期間中、奨学生として不適当となり、奨学金交付を廃止されたとき、又は辞退することとなったときは、借用金額を確かに返還いたします。
- 2 借用期間終了後は、借用金額を定められた期間内に滞りなく返還いたします。

年 月 日

様式第1号・第2号 [同左]

様式第3号 (第6条関係)

収入
印紙
非課税

奨学金借用証書

小松市奨学金貸与条例及び小松市奨学金貸与条例施行規則の定めるところにより、 年 月から 年 月までの期間を通じて、 円也を借用します。ついては、次の事項を連帯保証人と共に遵守することを誓います。

記

- 1 本人が、上記期間中、奨学生として不適当となり、奨学金交付を廃止されたとき、又は辞退することとなったときは、借用金額を確かに返還いたします。
- 2 借用期間終了後は、借用金額を定められた期間内に滞りなく返還いたします。

年 月 日

本人
住所
氏名
印

連帯保証人
住所
氏名
印

連帯保証人
住所
氏名
印

(あて先) 小松市教育委員会

※ 連帯保証人のうち一人は父・母又はこれに代わる者（保護者）とし、他の一人は、小松市内に住民登録があり、原則65歳未満の返済能力がある成人で、市税に滞納のない者とする。

※ 連帯保証人は、印鑑登録証明書を添付してください。

様式第4号～第6号 [略]

本人
住所
氏名
印

連帯保証人
住所
氏名
印

連帯保証人
住所
氏名
印

(あて先) 小松市教育委員会

※ 連帯保証人のうち一人は父・母又はこれに代わる者（保護者）とし、他の一人は、石川県内に住民登録があり、原則65歳未満の返済能力がある成人で、地方税に滞納のない者とする。

※ 連帯保証人は、印鑑登録証明書を添付してください。

※ 租税特別措置法第91条の3第2項の規定の適用により印紙税は非課税となります。

様式第4号～第6号 [同左]

[新設]

様式第7号（第8条，第11条，第12条関係）

異 動 届

年 月 日

（あて先）小松市教育委員会

申請者

住 所 _____

氏 名 _____

連絡先 _____

【奨学生氏名】 _____

次のとおり，異動がありましたので届け出ます。

1 休学等の届出

	種別	期間	特記事項
1	休学	年 月 日から 年 月 日 まで休学	事由： ※休学許可書を添付
2	退学	年 月 日 から退学	事由： ※退学したことが分かる書類 を添付

3	転学・転部	年 月 日 から転学・転部 奨学金貸与 継続希望 (有・無)	国公立・私立 学校名 _____ 学 部 _____ 学 科 _____ 第__学年__年制
4	停学等の 処分	年 月 日から 年 月 日 まで ()	事由： ※停学等の処分を受けた ことが分かる書類を添付

2 本人に係る変更の届出

	変更前	変更後
本人の氏名 ，住所等の変 更	住所 氏名 その他 () 〔 〕	住所 氏名 その他 () 〔 〕 ※住民票を添付

連帯保証人についての変更，貸与の停止事由の消滅については裏面に記入してください。

3 連帯保証人に係る変更の届出

	変更前	変更後
連帯保証人の変更	住所 氏名 電話番号	住所 氏名 電話番号
連帯保証人の氏名、住所等の変更	住所 氏名 その他 () 〔 〕	住所 氏名 その他 () 〔 〕 ※住民票を添付

※ 連帯保証人についての変更があった場合は、教育委員会の指示により、改めて奨学金借用証書等を提出いただくことがあります。

4 貸与の停止事由消滅の届出

- (1) 貸与を停止していた事由
 - (2) 上記事由が消滅した理由
 - (3) 貸与を停止していた事由が消滅した日 年 月 日※
- 貸与を停止した事由が消滅したことが分かる書類を添付してください。

[新設]

様式第8号（第10条関係）

奨学金辞退届

年 月 日

（あて先）小松市教育委員会

奨学生番号 第 号

奨学生 住所

氏名

連絡先 — —

小松市奨学金貸与条例の規定による奨学金の貸与を受けることを辞退したいので、小松市奨学金貸与条例施行規則第10条の規定により、次のとおり届出ます。

在学中の学校	
辞退希望年月	年 月 から
貸与期間	年 月 から 年 月まで
貸与総額	円
辞退の理由	

[新設]

様式第9号（第13条第2項関係）

奨学金返還計画書

年 月 日

（あて先）小松市教育委員会

奨学生番号 第 号

住 所

奨学生 氏 名 ⑩

連絡先 — —

住所

連帯保証人 氏 名 ⑩

連絡先 — —

住所

連帯保証人 氏 名 ⑩

連絡先 — —

小松市奨学金施行規則第13条第2項の規定に定めるところにより、奨学金の返還計画を提出します。

返還 総額	円	貸付終了事由 (注1)	年 月 卒業・退学・辞退・ 交 付 廃 止 ・ ()
返済 期間 (注2)	年間	1 回当たりの返還額 (注3) (月賦額)	円
返還 回数	回	最終回の返還額 (注4)	円

【添付書類】奨学生及び連帯保証人の住民票の写し（本籍・続柄の記載があるもの）

（注1）貸付終了事由は該当するものに○を付けてください。該当がない場合には括弧内に事由を記入してください。

（注2）返還の期間は貸与期間の終了した月の翌月から起算して1年を経過した後、10年以内としてください。

（注3）返還総額を返還回数で除した額を記入してください。端数が出る場合は最終回の返還額で調整してください。

（注4）1回当たりの返還額と異なる場合のみ記入してください。

[新設]

様式第10号（第13条第3項関係）

奨学金返還変更計画書

年 月 日

（あて先）小松市教育委員会

奨学生番号 第 号

住 所

奨学生 氏 名 ⑩

連絡先 — —

住所

連帯保証人 氏 名 ⑩

連絡先 — —

住所

連帯保証人 氏 名 ⑩

連絡先 — —

小松市奨学金施行規則第13条第3項の規定に定めるところにより、奨学金の返還計画を提出します。

（1）返還状況（残高）

貸与総額	返還済額	返還未済残額
円	円	円

(2) 変更返還計画

【変更前】

返済期間 ^(注1)	年間	1回当たりの返還額 ^(注2) (月賦額)	円
返還回数	回	最終回の返還額 ^(注3)	円

【変更後】

返済期間 ^(注1)	年間	1回当たりの返還額 ^(注2) (月賦額)	円
返還回数	回	最終回の返還額 ^(注3)	円

【添付書類】奨学生及び連帯保証人の住民票の写し（本籍・続柄の記載があるもの）

(注1) 返還の期間は貸与期間の終了した月の翌月から起算して1年を経過した後、10年以内としてください。

(注2) 返還総額を返還回数で除した額を記入してください。端数が出る場合は最終回の返還額で調整してください。

(注3) 1回当たりの返還額と異なる場合のみ記入してください。

備考 この表中[]及び[]中の記載並びに付した下線は、注記である。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

議案第 5 号

令和8年度小松市奨学金支給奨学生について

次のとおり議決を求める。

学 校 名	人 数
芦 城 中 学 校	4人
丸 内 中 学 校	3人
松 陽 中 学 校	4人
御 幸 中 学 校	2人
南 部 中 学 校	4人
国 府 中 学 校	2人
中 海 中 学 校	1人
安 宅 中 学 校	2人
板 津 中 学 校	2人
松 東 み ど り 学 園	2人
計	26人

令和8年度市立公民館生涯学習講座について

地域の生涯学習の拠点となる市立公民館において、市民の文化、教養の向上及び健康の増進等を目的に、年間を通じて様々な生涯学習講座を開催している。

講座開催にあたり、広報こまつ3月号や館報紙、市ホームページに講座情報を掲載し、広く市民に周知する。

1. 講座の内容

別紙のとおり

109 講座（内、新規講座：29 講座）

【実績】

令和6年度 106 講座 延人数 10,265 人

令和5年度 95 講座 延人数 10,766 人

2. 今後の予定

令和8年3月 広報こまつ3月号、館報紙で講座案内

3月10日～17日 受講者募集（こまつ電子申請サービス、窓口）

※定員に余裕のある講座はその後随時受付

4月～ 講座開始

	館名	講座名	対象	定員
	芦城	ジュニア百人一首教室	小学1年~6年生	30
	芦城	ジュニア百人一首上級教室	小学生・中学生の上級者	20
	芦城	ジュニア絵画教室	小学1年~6年生	14
	芦城	やさしい☆ナイトピラティス	女性	20
	芦城	バランスボールエクササイズ	一般(ベビーと一緒にOK)	20
	芦城	謡曲(小謡)・仕舞教室	一般	15
	芦城	子育てHAPPYクラブ【前期】	ベビーとママ(保護者)	8
	芦城	子育てHAPPYクラブ【後期】	ベビーとママ(保護者)	8
	芦城	「小松と芦城」の歴史を深堀する会	一般	20
新規	芦城	春から始めよう!断捨離®講座	一般	15
新規	芦城	親子でオリジナル・ウクレレをつくって弾いてみよう!	親子	8
新規	芦城	喉を鍛える健康「声磨き®」	一般	10
	芦城	Xmas アイシングクッキー	小学生~大人まで	20
	芦城	滝ヶ原の石で表札づくり	親子	15
	稚松	小松原大学	一般	20
新規	稚松	大人のおでかけ講座(春)	一般	30
新規	稚松	大人のおでかけ講座(秋)	一般	30
	稚松	映画観賞会	一般	15
	稚松	親子茶道教室	親子(未就学児、大人)	5
	稚松	キッズ茶道教室	小学生	10
	稚松	タブ(多文化)カフェ	一般	15
	稚松	キッズ英語教室	小学生	10
新規	稚松	学びとふれあい親子講座	親子(未就学児、大人)	10
新規	稚松	デジタル講座	一般	8
新規	国府	シニア向けスマホ教室	60歳以上	10
	国府	リズムダンス健康教室	一般	15
	国府	ゆったりヨガ教室	一般	10
新規	国府	エコ素材でクラフトバックを作ろう!	一般	10
	国府	水引教室	一般	10
	国府	歴史探訪バスの旅	一般	20
新規	国府	歴史講座	一般	15

新規	32	国府	お正月花飾り教室	一般	15
	33	国府	親子で茶道体験教室	親子5組(小・中学生)	5
	34	松東	健康体操教室	55歳以上	15
	35	松東	太極拳入門教室	一般	15
	36	松東	ポールウォーキング教室	一般	15
	37	松東	絵手紙教室	一般	10
	38	松東	書道教室	一般	10
	39	松東	歴史文化教室	一般	15
新規	40	松東	そば打ち体験	一般	15
	41	松東	中華まんづくり	一般	15
	42	松陽	健康寿命サポート	一般	25
	43	松陽	コンディショニングエアロビクス	一般	25
	44	松陽	ピラティス	一般	25
	45	松陽	はじめてのヨガ	一般	25
	46	松陽	太極拳	一般	20
	47	松陽	気功体操	一般	20
	48	松陽	ずっと健康 あたまとからだ	一般	12
	49	松陽	おもてなし寿し作り	一般	8
	50	松陽	おとな可愛いハンドメイド	一般	10
	51	松陽	寿しケーキ作り	一般	8
	52	松陽	地元の野菜をおいしく	一般	10
	53	松陽	初めての薬膳	一般	10
	54	松陽	クラフトバック作り	一般	10
	55	松陽	水引で作る「花」	一般	10
	新規	56	松陽	発酵食品	一般
57		安宅	歴史文化教室	一般	16
58		安宅	うたごえ教室	一般	18
59		安宅	はがきサイズの楽しい水彩画教室	一般	10
60		安宅	健康ヨーガ教室	一般	20
61		安宅	ガーデニング教室	一般	10
62		安宅	リラックスヨガ教室	一般	10
63		安宅	元気はつらつ体操教室	一般	20
64		安宅	ハンドメイド教室	一般	10

新規	65	安宅	あたまとからだ教室	一般	10
	66	安宅	防災関係	小学生～一般	10
	67	第一	こども将棋教室	小学3年～6年生	12
	68	第一	こども絵画教室	小学生	12
	69	第一	水彩画教室	一般	12
	70	第一	姿勢改善!ゆるりヨガ	一般	22
	71	第一	リラックス練功十八法体操	一般	15
新規	72	第一	家庭菜園講座(ナス・トマト・キュウリ編)	一般	18
	73	第一	家庭菜園講座(白菜・大根・キャベツ編)	一般	18
新規	74	第一	Let's!リフレッシュダンス(初心者)	一般	14
新規	75	第一	やさしいつまみ細工(初心者)	一般	10
新規	76	第一	デジタル終活セミナー	一般	20
新規	77	第一	からだに優しい発酵ごはん	一般	8
新規	78	第一	親子でつくろう!クリスマススイーツ	親子	6
新規	79	第一	災害体験講座	一般	20
新規	80	南部	やさしいピラティス教室	一般	25
	81	南部	シニアのいきいき体操教室	一般	25
	82	南部	わくわく子ども絵画教室	小学1年～4年生	10
新規	83	南部	笑いヨガ教室	一般	10
	84	南部	クリスマス&お正月飾り 小物作り教室	一般	10
	85	南部	水引教室	一般	15
	86	南部	書道教室	一般	20
	87	南部	生花教室	一般	10
新規	88	南部	趣味の折紙教室	一般	15
	89	南部	はじめてのハングル教室	一般	10
	90	南部	資産運用と相続の基礎知識セミナー	一般	10
	91	板津	健康太極拳教室	一般	10
	92	板津	らくらくエアロビクス教室	一般	10
	93	板津	リラックスヨガ教室	一般	20
	94	板津	リフレッシュ体操教室	65歳以上	30
	95	板津	リズムダンス教室	一般	10
	96	板津	書道教室	一般	15
	97	板津	水彩画教室	一般	10

	98	板津	水引教室	一般	10
	99	板津	俳句教室	一般	10
	100	板津	ガーデニング教室	一般	12
	101	板津	ペーパーフラワー教室	一般	10
新規	102	板津	健康まーじゃん教室	一般	8
新規	103	板津	男の料理教室	男性	8
	104	中央	歌う健康法	一般	10
	105	中央	リラックス健康ヨガ教室	一般	20
新規	106	中央	癒しのアロマ時間	一般	10
	107	中央	本格金継ぎ	一般	10
新規	108	中央	春の山菜料理教室	一般	10
新規	109	中央	季節のお菓子教室	一般	10

小松市立高校のあり方等に関するアンケート調査について

1 趣旨・目的

小松市立高校は、これまで地域に根ざした教育活動を展開し、進学・就職の両面で多様な進路希望に応じてきました。一方で、少子化の進行により生徒数の減少が見込まれ、社会環境も変化していくなかで、今後の市立高校のあり方等について、より一層の検討が求められています。

本アンケート調査は、主に以下の目的で多様な関係者から意見を収集し、調査結果を今後の市立高校のあり方等を検討するうえでの基礎資料として活用しようとするものです。

(1) 市立高校の評価と課題の把握

- ・ 在校生・保護者・卒業生・市民・企業がどう評価しているか（満足度やイメージ）
- ・ 市立高校が選ばれる（選ばれない）理由
- ・ 卒業後のキャリア形成における市立高校の貢献度
- ・ 地域企業から見た市立高校生の強み・弱み
- ・ 在校生・保護者の満足度の分布と理由 など

→ 「市立高校は地域にとってどんな存在なのか」「どこを改善していくべきか」

(2) 将来の学校像に関するニーズの把握

- ・ 多様な関係者からの学科・コース・学習等の内容、地域連携等の意向
- ・ 地域企業が求める人材像
- ・ 地域定着を促すために必要な教育・企業側の取り組み など

→ 「市立高校は今後どの方向に進むべきか」

2 対象者

- ・ 在校生（1・2年生 300人）
- ・ 保護者（1・2年生の保護者）
- ・ 卒業生（平成8年度入学（男女共学化）以降の卒業生 1,000人）
- ・ 地域企業（200社）
- ・ 市民（18歳以上 3,000人）

3 調査方法・実施時期

- ・ 無記名によるWEBアンケート方式
- ・ 在校生・保護者は学校を通じて、卒業生・企業・市民は、はがきで依頼（QRコード）
- ・ 令和8年2月～3月 2週間程度予定

4 調査結果の活用

市立高校の現状評価・課題整理や今後の市立高校の方向性を検討するうえでの基礎資料として、関係者との議論や政策形成に活用します。

<在校生15問>

小松市立高校のあり方等に関するアンケート調査（在校生）

- 問1 学年を教えてください。
- 1 一年生
 - 2 二年生
- 問2 在籍コースを教えてください。
- 1 普通科
 - 2 普通科 芸術コース（音楽専攻）
 - 3 普通科 芸術コース（美術専攻）
- 問3 性別を教えてください。
- 1 男性
 - 2 女性
 - 3 回答しない
- 問4 出身中学校を教えてください。
- 1 小松市内
 - 2 加賀市内
 - 3 能美市内
 - 4 その他
- 問5 市立高校を選んだ理由を次の中からすべて選択してください。（複数回答可）
- 1 立地（通学のしやすさ、周辺の治安・環境等）
 - 2 施設・設備（きれい・清潔な環境、必要な施設・設備が整っている等）
 - 3 授業内容（外国人とのオンライン英会話授業、iPadを活用した授業等）
 - 4 進学実績
 - 5 就職実績
 - 6 進学から就職まで進路選択の幅があること
 - 7 学校行事
 - 8 制服
 - 9 先輩・友人との関係
 - 10 部活動（女子ハンドボール部、ダンス部、吹奏楽部等）
 - 11 学校のブランド・イメージ
 - 12 他に志望校はあったが学力が届かなかった
 - 13 学費等の経済的な負担
 - 14 市立高校以外の高校に合格しなかった

<在校生15問>

- 15 特になし
- 16 覚えていない
- 17 わからない
- 18 その他 ()

問6 入学後に感じている市立高校の印象を教えてください。次の中からあてはまるものをすべて選択してください。(複数回答可)

- 1 進学から就職まで進路指導が充実している
- 2 勉強と部活動を両立している
- 3 アットホーム・居心地が良い
- 4 明るい雰囲気・活気がある
- 5 自由な雰囲気・のびのびしている
- 6 礼儀・規律がしっかりしている・ルールを大切にする
- 7 学校が地域とのつながりをとても大切にしている
- 8 普通・平均的
- 9 公立小松大学との交流の機会が多い
- 10 英語力向上や国際交流に力を入れている
- 11 芸術コースのイメージ・文化部が盛ん
- 12 地域貢献活動を積極的に行っている
- 13 学校行事が充実している
- 14 制服のデザインが良い
- 15 学校の情報発信が積極的
- 16 特になし
- 17 わからない
- 18 その他 ()

問7 卒業後に考えている進路を次の中から1つだけ選択してください。

- 1 大学 ※問8へ
- 2 短期大学 ※問9へ
- 3 専門学校 ※問9へ
- 4 就職 ※問9へ
- 5 決まっていない・わからない ※問9へ
- 6 その他 () ※問9へ

問8 問7で進路を「1 大学」と回答した人は、大学に進学する理由を教えてください。

(※大学以外と回答した方は問9へ進んでください。)

次の中からあてはまるものをすべて選択してください。(複数回答可)

<在校生15問>

- 1 より専門的な分野を深く学びたいと思ったから
- 2 就職に有利だと考えたから
- 3 周囲（家族・先生・友人）からの勧めがあったから
- 4 自分の可能性を広げたいと思ったから
- 5 高校卒業後の進路として自然な選択だと感じたから
- 6 学びながら自由な時間や経験を得たいと思ったから
- 7 都市部や他地域での生活を経験したかったから
- 8 学歴が将来の安定につながると考えたから
- 9 進学以外の選択肢（就職・専門学校等）に魅力を感じなかったから
- 10 特になし・わからない
- 11 その他（ ）

問9 将来就きたい職業はありますか。

- 1 ある → ※問10へ
- 2 ない → ※問11へ
- 3 決まっていない・わからない → ※問11へ

問10 問9で「1ある」と回答した人は、次の中から就きたい職業を1つ選択してください。

- 1 一般事務の仕事（会社の事務・経理など）
- 2 営業・販売の仕事（お店・企業で商品を売る仕事）
- 3 ITエンジニア（プログラミング・システム開発など）
- 4 デザイナー・クリエイター（イラスト・映像・音楽など）
- 5 研究の仕事（大学・企業での研究）
- 6 医療の仕事（医師・看護師・薬剤師など）
- 7 保育士・幼稚園の先生
- 8 学校の先生（小学校・中学校・高校）
- 9 福祉・介護の仕事（高齢者や障がいのある人の支援）
- 10 事務系公務員（市役所・県庁など）
- 11 消防士（非事務系公務員）
- 12 警察官（非事務系公務員）
- 13 自衛官（非事務系公務員）
- 14 建設・土木の仕事（現場作業・施工管理など）
- 15 製造の仕事（工場でのものづくり）
- 16 運輸・物流の仕事（トラック運転・倉庫作業など）
- 17 農業・林業・漁業の仕事
- 18 飲食・サービスの仕事（レストラン・ホテルなど）
- 19 美容・ファッションの仕事（美容師・スタイリストなど）

<在校生15問>

- 20 音楽・美術に関わる仕事（演奏家・歌手・作曲家・画家など）
- 21 スポーツに関わる仕事（選手・指導者・トレーナーなど）
- 22 その他（ ）

問1 1 将来働きたい地域はありますか。

- 1 ある → ※問1 2へ
- 2 ない → ※問1 3へ
- 3 考えていない → ※問1 3へ

問1 2 問1 1で「1ある」と回答した人は、次の中から1つだけ選択し、その理由を教えてください。

- 1 高校、大学等を卒業後すぐに小松市で働きたい
- 2 高校、大学等を卒業後すぐに地元（小松市以外・現在住む地域）で働きたい
- 3 高校、大学等を卒業後すぐに県内（小松市以外・地元以外）で働きたい
- 4 将来いつかは小松市で働きたい
- 5 将来いつかは地元（小松市以外・現在住む地域）で働きたい
- 6 将来いつかは県内（小松市以外・地元以外）で働きたい
- 7 県外の都市部（東京23区・道府県庁所在地など都市部）で働きたい
- 8 県外の地方（都市部以外）で働きたい
- 9 海外で働きたい
- 10 その他（ ）

理由（例：就職したい会社がある、住み慣れている、都会へのあこがれ 等）

問1 3 入学後の総合的な満足度を教えてください。

- 1 とても満足している
- 2 ある程度満足している
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり満足していない
- 5 全く満足していない

問1 4 もう一度高校を選ぶとしたら、市立高校を選びたいと思いますか。

- 1 とてもそう思う
- 2 ややそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 まったくそう思わない

<在校生15問>

問15 問14で回答した理由を教えてください。

理由 ()

<ご協力ありがとうございました>

<卒業生11問>

小松市立高校のあり方等に関するアンケート調査（卒業生）

- 問1 市立高校の卒業年度を教えてください。
※ 卒業年度（和暦）を選択
- 問2 市立高校で在籍していたコースを教えてください。
1 普通科
2 普通科 芸術コース（音楽専攻）
3 普通科 芸術コース（美術専攻）
- 問3 性別を教えてください。
1 男性
2 女性
3 回答しない
- 問4 現在お住まいの地域を教えてください。
1 小松市
2 加賀市
3 能美市
4 小松市、加賀市、能美市以外の石川県内
5 石川県外
- 問5 出身中学校を教えてください。
1 小松市内
2 加賀市内
3 能美市内
4 その他
- 問6 最終学歴を教えてください。
1 高校卒
2 短大卒
3 専門学校卒
4 大学卒
5 大学院修了
6 その他（)

<卒業生11問>

問7 現在のご職業を教えてください。

- 1 会社員
- 2 自営業（フリーランス・個人事業主を含む）
- 3 経営者・役員
- 4 公務員
- 5 団体職員
- 6 パート・アルバイト
- 7 専業主婦・専業主夫
- 8 学生
- 9 無職
- 10 その他（ ）

問8 自分の現在までのキャリアにとって市立高校卒業はどのような意味合いを持ちますか。次の中から一番近いと思うものを1つだけ選択してください。

- 1 大学進学までのキャリアとして学習面や部活動で十分なサポートを受けることができ、充実した学生生活を送ることができた
- 2 専門学校進学までのキャリアとして学習面や部活動で十分なサポートを受けることができ、充実した学生生活を送ることができた
- 3 就職までのキャリアとして学習面や部活動で十分なサポートを受けることができ、充実した学生生活を送ることができた
- 4 大学進学までのキャリアとして学習面や部活動で十分なサポートを受けることができず、充実した学生生活を送ることができなかった
- 5 専門学校進学までのキャリアとして学習面や部活動で十分なサポートを受けることができず、充実した学生生活を送ることができなかった
- 6 就職までのキャリアとして学習面や部活動で十分なサポートを受けることができず、充実した学生生活を送ることができなかった
- 7 市立高校卒業は自己のキャリアにとって有利でも不利でもない

問9 卒業後の総合的な満足度を教えてください。

- 1 とても満足している
- 2 ある程度満足している
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり満足していない
- 5 全く満足していない

<保護者10問>

小松市立高校のあり方等に関するアンケート調査（保護者）

- 問1 お子様の学年を教えてください
- 1 一年生
 - 2 二年生
- 問2 お子様の在籍コースを教えてください。
- 1 普通科
 - 2 普通科 芸術コース（音楽専攻）
 - 3 普通科 芸術コース（美術専攻）
- 問3 お子様との続柄を教えてください。
- 1 父
 - 2 母
 - 3 祖父母
 - 4 その他（ ）
- 問4 お子様の出身中学校を教えてください。
- 1 小松市内
 - 2 加賀市内
 - 3 能美市内
 - 4 その他
- 問5 市立高校を選んだ理由を次の中からすべて選択してください。（複数回答可）
- 1 立地（通学のしやすさ、周辺の治安・環境等）
 - 2 施設・設備（きれい・清潔な環境、必要な施設・設備が整っている等）
 - 3 授業内容（外国人とのオンライン英会話授業、iPadを活用した授業等）
 - 4 進学実績
 - 5 就職実績
 - 6 進学から就職まで進路選択の幅があること
 - 7 学校行事
 - 8 制服
 - 9 先輩・友人との関係
 - 10 部活動（女子ハンドボール部、ダンス部、吹奏楽部等）
 - 11 学校のブランド・イメージ
 - 12 他に志望校はあったが学力が届かなかった

<保護者10問>

- 13 学費等の経済的な負担
- 14 市立高校以外の高校に合格しなかった
- 15 子供にまかせた
- 16 特になし
- 17 覚えていない
- 18 わからない
- 19 その他 ()

問6 お子様の高校卒業後の進路について、保護者としてどのような進路を希望していますか。次の中から1つだけ選択してください。

- 1 大学 → ※ 問7へ
- 2 短期大学 → ※ 問8へ
- 3 専門学校 → ※ 問8へ
- 4 就職 → ※ 問8へ
- 5 特になし・子ども本人の希望による → ※ 問8へ
- 6 その他 () → ※ 問8へ

問7 問6で「1 大学」と回答された方にお聞きします。

大学への進学を希望される理由について、次の中からあてはまるものを1つ～3つまで選択してください。

- 1 子どもが将来希望する職業に必要な資格や知識を得るため
- 2 より専門的な分野を深く学んでほしいと思ったから
- 3 社会に出る前に必要な基礎的な能力や知識を身につけてほしいから
- 4 就職に有利だと考えたから
- 5 周囲からの勧めがあったから
- 6 自分の可能性を広げてほしいと思ったから
- 7 高校卒業後の進路として自然な選択だと感じたから
- 8 学びながら自由な時間や経験をさせたいと思ったから
- 9 都市部や他地域での生活を経験させたいと思ったから
- 10 学歴が将来の安定につながると考えたから
- 11 進学以外の選択肢（就職・専門学校等）に魅力を感じなかったから
- 12 特になし・わからない
- 13 その他 ()

問8 将来お子様にはどこで働いてほしいと思いますか。次の中から1つだけ選択し、その理由も教えてください。

- 1 高校、大学等を卒業後すぐに小松市で働いてほしい

<地域企業10問>

小松市立高校のあり方等に関するアンケート調査（地域企業）

問1 貴社の業種についてお伺いします。

- 1 建設業
- 2 製造業
- 3 電気・ガス・熱供給・水道業
- 4 情報通信業
- 5 運輸業・郵便業
- 6 卸売業・小売業
- 7 金融業・保険業
- 8 不動産業
- 9 飲食業・宿泊業
- 10 医療・福祉
- 11 教育・学習支援業
- 12 その他（ ）

問2 貴社の立地についてお伺いします。

- 1 小松市に本社のみがある
- 2 小松市に本社及び支店等があり、市外には支店等はない
- 3 小松市に本社があり、市外にも事務所等がある
- 4 小松市以外に本社がある
- 5 その他（ ）

問3 市立高校や市立高校の生徒のイメージを教えてください。次の中からあてはまるものをすべて選択してください。（複数回答可）

- 1 進学から就職まで進路指導が充実している
- 2 協調性がある生徒が多い
- 3 基礎学力がしっかりしている（読み書き・計算など）
- 4 勤勉
- 5 自由な雰囲気・のびのびしている
- 6 礼儀・規律がしっかりしている・ルールを大切にする
- 7 学校が地域とのつながりをとても大切にしている
- 8 普通・平均的
- 9 公立小松大学との交流の機会が多い
- 10 英語力向上や国際交流に力を入れている
- 11 芸術コースのイメージ・文化部が盛ん

<地域企業10問>

- 12 地域貢献活動を積極的に行っている
- 13 実務経験や職業意識が不足している（即戦力化に課題がある）
- 14 対人コミュニケーションや報連相が苦手
- 15 自己PRや学校の情報発信が弱く、学生の魅力が伝わりにくい
- 16 特になし
- 17 わからない
- 18 その他（ ）

問4 現在、貴社に市立高校を卒業した方が何人程度在籍されているかお伺いします。

- 1 いない ※ → 問6へ
- 2 わからない・把握していない ※ → 問6へ
- 3 1～5人未満 ※ → 問5へ
- 4 5～10人未満 ※ → 問5へ
- 5 11～15人未満 ※ → 問5へ
- 6 15～20人未満 ※ → 問5へ
- 7 20人以上 ※ → 問5へ

問5 貴社に在籍されている市立高校を卒業された方のうち何割が正規雇用労働者かお伺いします。

(例) 市立高校出身の従業員4名のうち2名が正規雇用労働者 = 5～6割

- 1 1割未満
- 2 1～2割
- 3 3～4割
- 4 5～6割
- 5 7～8割
- 6 9割以上
- 7 10割（全員正規雇用）
- 8 回答しない

問6 以下の経済産業省で定義されている「社会人基礎力」の12の能力要素のうち貴社が新卒者を採用する際に重視する能力を次の中から3つ選んでください。

- 1 【主体性】物事に進んで取り組む力
- 2 【実行力】目的を設定し確実に行動する力
- 3 【働きかけ力】他人に働きかけ巻き込む力
- 4 【創造力】新しい価値を生み出す力
- 5 【課題発見力】現状を分析し、目的や課題を明らかにする力

<地域企業10問>

- 6 【計画力】課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力
- 7 【発信力】自分の意見をわかりやすく伝える力
- 8 【柔軟性】意見や立場の違いを理解する力
- 9 【規律性】社会のルールや人との約束を守る力
- 10 【状況把握力】自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 11 【ストレスコントロール】ストレスの発生源に対応する力
- 12 【傾聴力】相手の意見を丁寧に聞く力

問7 貴社において、市立高校出身者の採用意欲の有無と理由をお聞かせください。

- 1 採用したい
理由（ ）
- 2 採用したくない
理由（ ）
- 3 出身高校を問わず、生徒本人の能力や意欲によって判断する

問8 高校生や大学卒業後の U ターン学生の地域企業への就職を促すために、高校や企業でどのような取り組みが必要だと思いますか。次の中から1つ～3つ選択してください。

- 1 インターンシップや職業体験の機会の充実
- 2 地域企業による学校訪問や説明会の開催
- 3 地域企業による保護者向けの就職情報提供や進路相談支援
- 4 地域企業で働く卒業生との交流イベント等の実施
- 5 地域企業での長期的なキャリア形成（年代ごとの年収や仕事内容等）の事例紹介
- 6 地域ブランドや産業の理解を深める教育の推進
- 7 学校での即戦力になりうる基礎技能やマナー教育の強化
- 8 若手育成のための企業における研修や受け入れ体制の整備
- 9 学校での採用前のコミュニケーション力・報連相の向上支援
- 10 特になし・わからない
- 11 その他（ ）

問9 少子化の進展で、今後さらに生徒数の減少が見込まれます。

南加賀地域内に他の県立・私立高校もある中で、今後の市立高校のあり方として、ふさわしいと思うものを次の中から1つ～3つ選択してください。

- 1 学力とともに実社会で活躍するための社会性や実践力を育む教育を重視すること
- 2 大学進学に力を入れる進学校として強化する
- 3 英語教育や国際交流・留学など国際理解教育を強化する

<市民7問>

小松市立高校のあり方等に関するアンケート調査（市民）

問1 あなたの性別を教えてください。

- 1 男性
- 2 女性
- 3 回答しない

問2 あなたの年代を教えてください。

- 1 10代
- 2 20代
- 3 30代
- 4 40代
- 5 50代
- 6 60代
- 7 70代
- 8 80代以上
- 9 回答しない

問3 現在お住まいの地域（中学校下）を教えてください。

- 1 芦城中学校下
- 2 丸内中学校下
- 3 松陽中学校下
- 4 御幸中学校下
- 5 南部中学校下
- 6 国府中学校下
- 7 中海中学校下
- 8 安宅中学校下
- 9 板津中学校下
- 10 松東みどり学園校下

問4 あなたのご職業を教えてください。

- 1 会社員
- 2 自営業（フリーランス、個人事業主を含む）
- 3 経営者・役員
- 4 公務員
- 5 団体職員

<市民7問>

- 6 パート・アルバイト
- 7 専業主婦・専業主夫
- 8 無職
- 9 その他 ()

問5 市立高校のイメージを教えてください。次の中からあてはまるものをすべて選択してください。(複数回答可)

- 1 進学から就職まで進路指導が充実している
- 2 勉強と部活動を両立している
- 3 アットホーム・居心地が良い
- 4 明るい雰囲気・活気がある
- 5 自由な雰囲気・のびのびしている
- 6 礼儀・規律がしっかりしている・ルールを大切にする
- 7 学校が地域とのつながりをとても大切にしている
- 8 普通・平均的
- 9 公立小松大学との交流の機会が多い
- 10 英語力向上や国際交流に力を入れている
- 11 芸術コースのイメージ・文化部が盛ん
- 12 地域貢献活動を積極的に行っている
- 13 学校行事が充実している
- 14 制服のデザインが良い
- 15 学校の情報発信が積極的
- 16 特になし
- 17 わからない
- 18 その他 ()

問6 少子化の進展で、今後さらに生徒数の減少が見込まれます。南加賀地域内に他の県立・私立高校もある中で、今後の市立高校のあり方として、ふさわしいと思うものを次の中から1つ～3つ選択してください。

- 1 学力とともに実社会で活躍するための社会性や実践力を育む教育を重視すること
- 2 大学進学に力を入れる進学校として強化する
- 3 英語教育や国際交流・留学など国際理解教育を強化する
- 4 部活動を強化して進学や就職の実績につなげる
- 5 進学から就職まで、興味や進路に合わせて科目を選べる総合学科を設ける
- 6 AI・プログラミングなどデジタル技術を学べる専門学科を設ける
- 7 地域の産業（ものづくり・観光など）と連携した実業系の学科を設ける

